

## 野岳～クライミング～

【報告者】島田 良知

【日時】2007年9月24日

【天候】薄曇

【参加者】双川・松下・石上・泉<sub>(富)</sub>・泉<sub>(麗)</sub>・能勢・島田

### 場所

野岳（長崎県大村市）

### 報告

今回は久々の外岩ということで、緊張気味で7:30出発。9:00過ぎに現地到着。

初めての野岳です。ビーチサンダルでいけるほどのアプローチの良さでポイント到着。ラリナガで良く見かける面子もちらほら、賑わっていました。行ったことのない方へ野岳のご紹介を。

長崎道東そのぎICより15分の良好なアクセスです。ルート総数74本で5.8～5.12台とバラエティーに富んでいますが、苔生したルートも多く使われるルートは限られているようです。

またプロテクション間隔が短いため日向神エリアよりは怖くなく、5.10台修行中の身としては格好のエリアです。

さてまずは“スポットライト(5.10a)”OS 前日飲み過ぎの双川さんの代役で、恐る恐るヌンチャクを掛けて来ました。泉夫妻と能勢さんは“迎賓館(5.8)”をトライです。

続いて西側のエリアへ移動。“無名ルート(トボ野岳)(5.10a)”「終了点の左が腐っているから気をつけて！」と言われていましたが本当に腐っていました。

整備されたルートばかりしか経験のない私にはこんなことも新鮮です。昼食の後は“ミスター礫(5.10a)”RP “禁じられた遊び 5.10c”RP “アンダートゥアンダー(5.10d)”A0 アンダートゥアンダーは今の自分には無理で途中のカンテは左巻に避け、終了点直下もヌンチャクを掴んでしまった記憶がうっすら残っています。しかしトライしたルートの終了点を触った時の快感は何ともいえませんね。

帰福後は、皆で今泉「ヒ・ミヤビ」で豚足料理を楽しみました。

松下さん自分達だけ飲んで申し訳ありません。

今回、双川さんには長時間のビレイ、松下さんのアドバイス、皆さんの熱い声援に何か別の力が働いたと言う感じです。ありがとうございました。